

機械器具 55 医療用洗浄器
一般医療機器 器具除染用洗浄器 35424000

ベリメドジェットウォッシャー

(手術器具用ラック、マルチレベルラック、麻酔器具用ラック、MIS器具用ラック、ミックスラック、付属品)

【形状・構造及び原理等】

1. 形状

本品は、手術用器具の洗浄・除染/消毒・乾燥等を行う装置(以下WDと表記)に搭載する洗浄ラック及びその他付属品(スタンド、バスケット、トレー等)である。WDの機種や被洗浄物の用途の違いにより、種々の形状及び寸法がある。

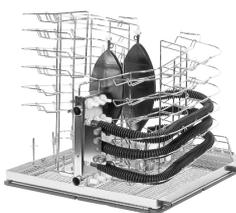
代表的写真



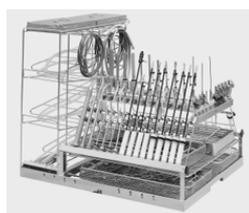
手術器具用ラック



マルチレベルラック



麻酔器具用ラック



MIS器具用ラック



ミックスラック



コンテナ用ラック
(非医療機器)



スリッパスタンド
(非医療機器)

2. 原理

本品は、対象とする洗浄物に応じ、既定のプログラムに従って洗浄、すすぎ、除染/消毒、乾燥工程を自動で行うことができる。また、長時間使用されなかった場合に備え、チャンパー(洗浄物を処理する槽)および送水ラインを自動的に洗浄、除染/消毒する機能を備えている機種もある。

【使用目的又は効果】

再使用可能な手術器具、麻酔器具、及び他の手術用具の(化学的又は加熱)除染・消毒のために用いる洗浄器をいう。乾燥機能を内蔵したものもある。

【使用方法等】

1. 使用方法

- 1) 取扱説明書に従い、被洗浄物を本品にセットする。
- 2) WDの電源を入れ、WDのドアを開ける。

- 3) 本品をWDのチャンパー内に挿入して、ドアを閉める。
- 4) WDのプログラムスイッチを押し、プログラムを選択して運転を開始させる。
- 5) プログラムが終了すると運転が完了し、ブザーが鳴る。
- 6) 洗浄物を取り出し、WDの電源を切る。

2. 使用方法に関連する使用上の注意

- 1) 熱消毒プログラムを途中で中断しないこと[消毒効果に影響する可能性があるため]。
- 2) 工程終了後、洗浄物等に触れる際は、耐熱グローブを着用すること[熱傷の危険があるため]。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- 1) 高温(93℃)に耐えられない被洗浄物は、熱消毒しないこと[器具の変形、変色等を生じる可能性がある]。
- 2) 使用前に、本品が装置の機種及び用途に適しているか確認すること[機種及び用途により形状が異なるため]。
- 3) 装置のプログラムをマニュアルで選択する場合、必ず被洗浄物に最適なプログラムを選択すること。
- 4) 当社推奨の泡立ちの少ない洗剤を使用すること[泡により、水漏れ又は装置が損傷するおそれがある]。
- 5) 被洗浄物を酵素洗剤等で前処理した場合、よくすすいだ状態でセットすること。
- 6) 被洗浄物のカップや膿盆などに消毒剤が残っている場合、中に入っている消毒剤を洗い流してからセットすること[消毒剤と洗剤が反応して泡立ち、水漏れ又は装置が損傷するおそれがある]。
- 7) 被洗浄物が適切にセットされているか確認すること[洗浄消毒効果に影響するおそれがあるため]。
- 8) 本品を移動する際は、手や指を挟まないよう注意すること。
- 9) 本品を移動させる際は、専用の搬送カートを使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

耐用期間

7年[自己認証(当社データ)による]

【保守・点検に係る事項】

1. 清掃方法

- 1) 使用後、フィルターハウジング内部のフィルターはナイロン製ブラシを使用して流水下で洗浄する。
- 2) スプレーアームを取り外し、ゴミ等のつまりを取り除く。スプレーアームの取外し/取付けの際は、必ず下から手で支えながら行うこと。
- 3) チューブアセンブリを分解し、マニホールド、チューブ、フィルターハウジング内の水をエアガン等で飛ばし、乾燥させる。

取扱説明書を必ずご参照ください

2. 使用者による保守点検事項

- 1) 始業、終業点検を必ず行い、正常かつ安全な作動を確認すること。

点検項目	点検内容
外観	・歪み、変形、破損等がないこと ・チューブに亀裂等がないこと
基本動作	・スプレーアームがスムーズに回転すること

- 2) 消耗部品（チューブ、フィルター、Oリング等）の交換目安は3年である [自己認証（当社データ）による]。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: **村中医療器 株式会社**

TEL : 0725-53-5546



製造業者 : ペリメド ポミヴァルニ システム社 スロベニア
Belimed pomivalni sistemi d.o.o.